

ブラジリアの風

VENTO DE BRASÍLIA

「私の目があなたの御救いを見たからです。」

ルカ 2.30



私の44歳の誕生日

真夏のクリスマスを迎えているブラジルですが、日本の皆様はいかがお過ごしですか。いつも尊いお祈りとご支援を有難うございます。

11月に入り、ようやく雨季らしいまとまった雨が降るようになったブラジリアは、時折肌寒ささえ感じますが、空気の澄んだ清々しい日々が続いています。同時に、子ども部屋の雨漏りに頭を抱えていましたが、原因が判明、応急措置でひとまず解決されました！

11月初旬には、日本の皆様の尊いご献金によって新しい自動車を購入することもでき大いに感謝し喜んでいきます！この5年の間に子どもたちは一回り成長し、キャパシティの限界と安全面の心配がありましたが、今は家族全員で出かけられるようになり本当に感謝です。日本の皆様のお支えによって実現したこの夢のような恵みを心から感謝し、生活と宣教のために大切に用いさせていただきます。

現在奉仕している教会内の日本語学校は11月末で終了式を迎え、しばらくお休み期間に入りました。約60名の生徒の内、半分以上が「日本語能力検定試験」に挑戦、日本語を熱心に学ぼうとする生徒が増

えていることは嬉しいことです。生徒の中から教会の礼拝に導かれる人も起こされており感謝します。

12月の高齢者の集いでは、ルカ2章より老預言者シメオンとアンナについてお話しました。救い主イエスをその腕に抱き、この地上を安らかに去ることができるかと実感したシメオン。長いやもめ生活の中でも神に献身し、救い主イエスを語り続けたアンナ。孫や曾孫を抱く喜びに勝って、救い主イエスをその胸に受け入れ、永遠の御救いに預かっていただきたいとの願いを込めて、お一人びとりに語りました。

主日礼拝や各集会での一回一回の説教奉仕や交わりに全身全霊を注ぎながら、主のみことばによって人々が捕らえられ、変えられていくことを願っています。そして聖霊によって「私の目はあなたの御救いを見た」との真実な信仰告白に至ることができそうですように。自らも含め、神が備えられた御救い、主イエスご自身を心深くにお迎えできるクリスマスでありますように。

2017.12.10 浜田献、陽子
ブラジリアにて

感謝

献金者一覧 (2017年10月)

安城中央キリスト教会、蜷池聖書教会、播磨聖書教会、生駒めぐみ教会、青葉キリスト教会、総和キリスト教会、浜田良夫 (敬称略)

計34,000円 (累計1,747,856円)

10月も尊い御献金をありがとうございました。この指定献金とは別に「自動車献金」をもささげてくださったお一人びとりと諸教会に心から感謝申し上げます。引き続き、経済の必要が満たされるようにお祈りください。

* 本年指定献金目標額：200万円

■ 献金先：

郵便振替 00120-5-142886
日本同盟基督教団事務所

「浜田宣教師指定」とご明記下さい。

ブラジル生活あれこれ

宣教デー (10月28日)



国内インディオ宣教



ポルトガル宣教

日本の教会より愛のプレゼント



新しい自動車の前で!



日本宣教



インド宣教

日本語学校終了式 (11月25日)



数え歌「インディアンボーイズ」



最後に「君は愛されるため生まれた」熱唱!



家庭集会 (前添さんと吉田さん)

日本同盟基督教団 ブラジル宣教師 浜田献、陽子／真理生、湧希、聖也、翔
住所：Av. Contorno, Bloco 1125, Casa 11, N.B.-DF. Brasília BRASIL CEP:71705-024
E-mail: kenyokomario@yahoo.co.jp 第二期 (2017.1～2020.12予定)